

感覚統合療法認定セラピスト

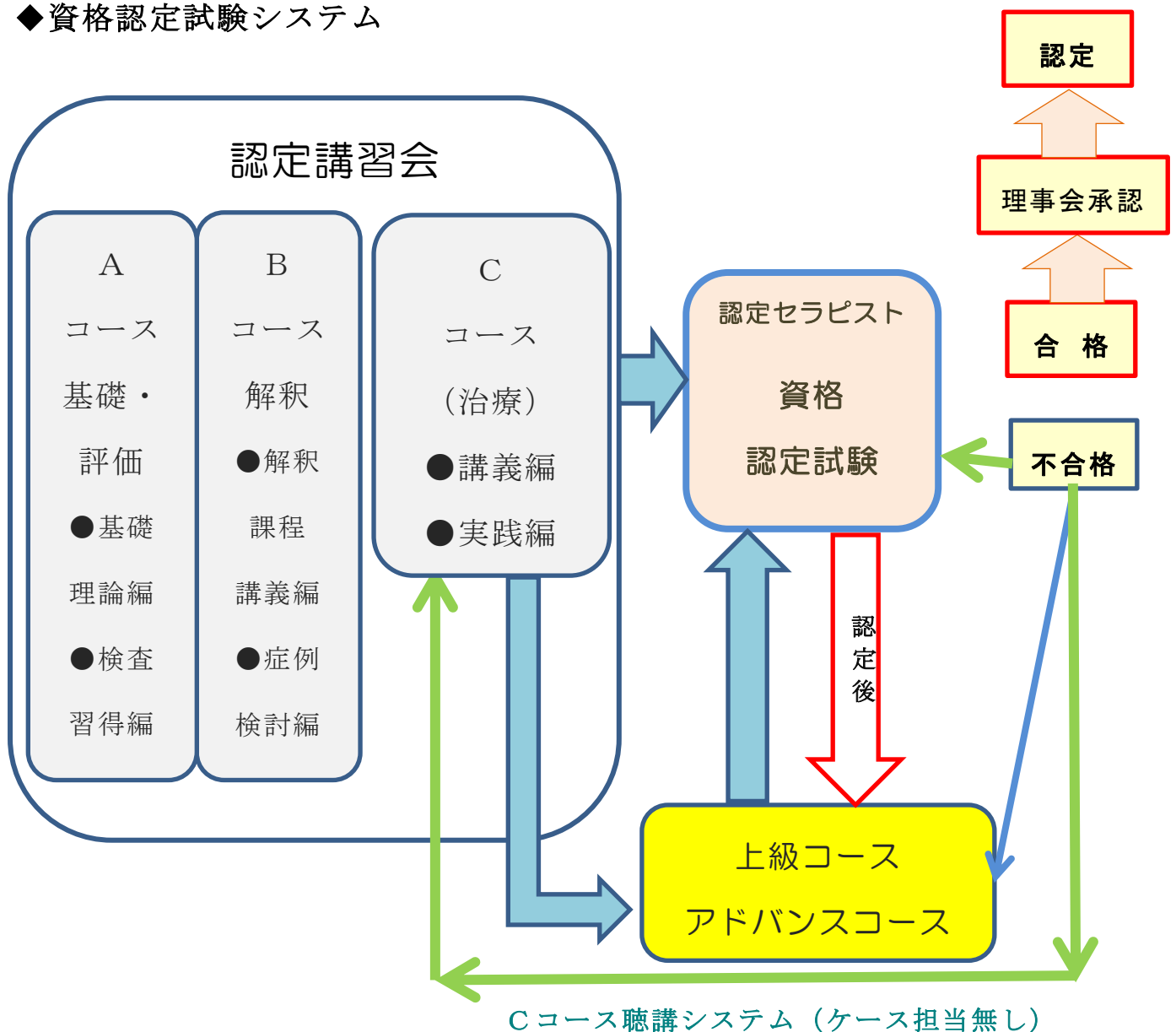
資格認定試験 実施要項 2019

子どもやその家族を取り巻く社会の変化に伴い、地域における障害を持つ子ども達やその周辺児への介入として感覚統合（S I）への期待が高まっている。S Iの考えを取り入れた支援を適切に子ども達に展開し、保護者支援につなげることができる人材を育成することは当学会として大きな責任の一つでもある。しかし、そのひとつでもある認定システムは、業務への影響、多大な時間をレポート作成に費やすことの大変さ、判定基準のわかりにくさなど多くの会員から指摘を受けてきた。

そこで我々は特設委員会を立ち上げ、次世代を担う人材の育成について様々な角度から検討を重ねた。より多くの会員が挑戦できる新システムの導入は質の高い人材を発掘し、また、次の時代を担う人材育成へとつながることを期待している。

以下、実施概要を記す。

◆資格認定試験システム



I. 開催

年1～2回程度

II. 申請資格

1. 平成29年度以降修了者 →新認定システム
2. 平成28年度以前修了者 →新認定システム または 該当年システム※①
3. 平成28年度以前修了者で5年経過している者 →「理由書」を提出※②
→上記2の適用 ※③
4. 平成28年度以前修了者でアドバンスコース受講による判定にて認定が見送りの者
5. 平成28年度以前修了者で認定用症例レポート再提出判定にて認定が見送りの者

※① 認定用症例レポートの提出、またはアドバンスコース受講による認定申請

※② 理由書：Cコース受講後5年以内に認定のための動きができなかった理由（SI学習履歴を含む。書式自由）

※③ 5年を経過していても新認定システムの適用可能。但し、該当年システム（アドバンス受講による認定・認定用症例レポートの提出）を利用する場合に理由書が必要となる。

尚、資格認定試験申請に関する期限は設けない

III. 資格認定試験概要

1. 提出書類

<事前提出>

- 1)申請書（添付資料①；HP掲載予定）
- 2)治療コース（実践コース）修了証コピー
- 3)A4レジュメ2枚（症例情報・評価・解釈・介入方針の概要等）

<当日持参資料>

- 1)パワーポイントプレゼン資料 5部
- 2)評価に関する全資料 5部コピー 及び原本
- 3)評価およびセッション映像データ ※④

※④ 検査/評価映像；特に観察を必要とする検査はその映像も持参する。

（臨床観察・行動観察・JPAN等の検査様子など）

セッション映像；職場の指定された治療時間をすべて収める。編集なし

2. 試験内容

- 1)パワーポイントプレゼンテーション（約40分）
プレゼン内容：症例情報・検査/評価の様子・評価結果のまとめと解釈・主訴との関係・介入仮説・介入経過・・・（再評価）・考察等
- 2)治療セッションプレゼンテーション（約60分）
- 3)質疑応答・フィードバック（約60分）

2. スケジュール

◆AMの場合

9:15～ 申請者；当日資料提出
9:30～ 試験開始
12:30 終了

◆PMの場合

13:45～ 申請者；当日資料提出
14:00～ 試験開始
17:00 終了

3. 費用

1回 20,000円

4. 講師体制

1名につき講師 2名以上

IV. 資格認定試験判定基準

以下の項目をルーブリック評価「満足できる」「やや満足できる」「やや努力を要する」「かなり努力を要する」で判定する

1. プレゼンテーション：

- ①評価（情報収集・検査など）の結果の解釈
- ②主訴との関連性
- ③治療仮説（治療目標・介入プログラム）の妥当性

2. 映像によるパフォーマンス：

- ①こどもとの治療的関係を確立することができる
- ②子どもの遊びに対する内的欲求を支持することができる
- ③物理的・身体的・情動的安全性を保証できている
- ④ジャストライトチャレンジとなるような活動を仕立てることができる
- ⑤活動の選択を協業し、成功体験として締めくくられるように仕立てられている
- ⑥行為機能や行動の組織化への挑戦に導くことができる
- ⑦感覚探索の機会の提供ができている

3. 合格基準

プレゼンテーション 3項目 + パフォーマンス 7項目 = 10項目 × 4点 = 40点満点
原則 6割以上にて合格と判定する。

4. 合格通知

試験終了後 1ヵ月以内に通知する。

V. 最終認定

資格認定試験で合格となった者は、理事会承認後、正式な認定セラピストとなり、認定証を授与する。

VI. 申請前サポート

*窓口；治療コース事務局へ連絡

講師の紹介もしくは希望講師への連絡を行います。

*費用：受講生が講師の在住する地区へ行くことが基本となるが、講師を地方へ呼ぶ場合は、講師交通費は受講生負担となる。

参加費が必要（7000円）

*会場/日程：講師との直接調整となる

感覚統合療法認定セラピスト

第3回資格認定試験実施要項

I. 開催期日

期日：2019年12月7日（土）・8日（日）

試験時間帯；1日目午前 1日目午後 2日目午前 2日目午後

*原則、両日ともに可能であることが望ましい。

*希望される時間帯をお選びください。ご希望にそえないこともありますのでご了承ください。

II. 会場

京都大学医学部人間健康科学科

〒606-8397 京都府京都市左京区聖護院川原町 53

III. 定員

最大4名（予定）

*定員を超えた場合は、申請書類を元に資格認定部にて選考させていただきます。

IV. 試験料

20,000円

IV. 受験資格及び申請書類 ※受験資格：実施要項参照

①申請書

②治療コース修了証コピー

③症例報告 A4 レジюме 2枚

*個人情報の取り扱いには気を付けて下さい。

*レジюмеには**申請者名のみ**記載し、**施設名を入れない**で下さい

V. 試験申請〆切

2019年8月26日（月曜日）当日消印有効

*「書留」でお送りください。

VI. 受験決定通知

①9月中旬までに決定通知をお送りします。

②日本感覚統合学会から情報使用に関する保護者同意書をお送りします。

<申請書郵送先>

〒814-0001

福岡県福岡市早良区百道浜3丁目6-40

福岡国際医療福祉学院 木村まり子 宛

<問い合わせ先>

日本感覚統合学会資格認定部

日田勝子（k-hida@iuhw.ac.jp）メールにてお願いします。

国際医療福祉大学福岡保健医療学部